

環境厚生委員会資料

1 一般事件案

承認第1号議案 専決処分事件の報告及び承認について [関係分]
《令和4年度島根県一般会計補正予算（第12号）》

・・・ 1

2 予算案

第73号議案 令和5年度島根県一般会計補正予算（第1号） [関係分]

・・・ 3

3 報告事項

(1) 令和4年度島根県消費者センター消費生活相談の状況について

・・・ 6

令和5年6月29日・30日

環境生活部

【承認第1号議案】

令和5年6月29日・30日
環境厚生委員会資料
環境生活部

環境生活部予算の概要

(令和4年度補正予算 令和5年3月31日専決処分)

課別予算額 (一般会計)

(単位: 千円)

課名	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (A)+(B)
環境生活総務課	308,910	458	309,368
人権同和対策課	196,681	0	196,681
文化国際課	3,110,471	▲ 63,286	3,047,185
スポーツ振興課	2,974,492	0	2,974,492
自然環境課	745,649	0	745,649
環境政策課	698,473	0	698,473
廃棄物対策課	714,345	▲ 11,815	702,530
合計	8,749,021	▲ 74,643	8,674,378

(単位：千円)

課名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					
				国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
事業名称									
合計	8,749,021	▲ 74,643	8,674,378	▲ 11,611	0	458	▲ 53,000	0	▲ 10,490
環境生活総務課	308,910	458	309,368	0	0	458	0	0	0
しまね社会貢献推進事業費	20,446	458	20,904			458			0
文化国際課	3,110,471	▲ 63,286	3,047,185	0	0	0	▲ 53,000	0	▲ 10,286
芸術文化センター整備事業費	1,376,429	▲ 63,286	1,313,143				▲ 53,000		▲ 10,286
廃棄物対策課	714,345	▲ 11,815	702,530	▲ 11,611	0	0	0	0	▲ 204
海岸漂着ごみ等の回収・処理対策事業費	497,951	▲ 11,815	486,136	▲ 11,611					▲ 204

【主な増減理由】

- ・しまね社会貢献推進事業費
寄附額の増
- ・芸術文化センター整備事業費
芸術文化センター施設整備（ホール天井改修、照明LED化）工事完了に伴う実績減
- ・海岸漂着ごみ等の回収・処理対策事業費
市町村が行う回収・処理費用の実績減

【第73号議案】

令和5年6月29日・30日
環境厚生委員会資料
環境生活部

環境生活部予算の概要

(令和5年度6月補正予算)

課別予算額(一般会計)

(単位:千円)

課名	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (A)+(B)
環境生活総務課	351,491	0	351,491
人権同和対策課	195,528	0	195,528
文化国際課	1,737,623	59,275	1,796,898
スポーツ振興課	1,555,301	15,947	1,571,248
自然環境課	830,124	7,361	837,485
環境政策課	760,926	0	760,926
廃棄物対策課	205,560	0	205,560
合計	5,636,553	82,583	5,719,136

(単位:千円)

課名 事業名称	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳					
				国庫	使・手	寄・分	県債	その他	一般財源
合計	5,636,553	82,583	5,719,136						82,583
文化国際課	1,737,623	59,275	1,796,898						59,275
1 県立美術館事業費	448,954	26,115	475,069	別紙のとおり					
2 芸術文化センター事業費	474,706	20,634	495,340						
3 島根県民会館事業費	265,026	12,526	277,552						
スポーツ振興課	1,555,301	15,947	1,571,248						15,947
1 県立体育施設管理運営事業費	371,050	15,947	386,997	別紙のとおり					
自然環境課	830,124	7,361	837,485						7,361
1 三瓶自然館サヒメル等の施設管理運営事業費	347,334	7,361	354,695	別紙のとおり					

指定管理者制度導入施設の指定管理料の増額

1 概要

エネルギー価格・物価高騰による光熱費（電気代、ガス代、灯油代）の上昇を踏まえ、令和5年度指定管理料（対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日）を増額する。

2 内訳

事業課	事業名	対象施設	内容	金額
文化国際課	県立美術館 事業費	島根県立美術館	電気代 灯油代	26,115 千円
	芸術文化 センター事業費	島根県芸術文化センター	電気代 灯油代	20,634 千円
	島根県民会館 事業費	島根県立 島根県民会館	電気代 灯油代	12,526 千円
スポーツ振興課	県立体育施設 管理運営事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島根県立武道館 ・ 島根県立石見武道館 ・ 島根県立水泳プール ・ 島根県立体育館 ・ 島根県立サッカー場 	電気代 ガス代	15,947 千円
自然環境課	三瓶自然館 サヒメル等の 施設管理運営 事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島根県立三瓶自然館 ・ 三瓶小豆原埋没林 公園 	電気代 灯油代	7,361 千円
			計	82,583 千円

【参考】

令和4年度においても、光熱費高騰対策として指定管理料（対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日）を増額

- ・ 令和4年度11月補正 110,069 千円

島根県立美術館、島根県芸術文化センター、島根県立島根県民会館、県立体育施設、三瓶自然館ほか

- ・ 令和4年度2月補正 874 千円

三瓶自然館ほか

令和4年度島根県消費者センター消費生活相談の状況について

1. 相談件数の推移

令和4年度中に県消費者センター（石見地区相談室を含む）が受け付けた相談件数は3,036件で、前年度（2,951件）に比べ85件（2.9%）増加した。

その要因としては、インターネット経由で購入を申し込んだ化粧品や健康食品の契約に関するもの、クレジットカード会社からの請求や解約に関するもの、電気料金の値上げや電力会社の変更に伴う相談等が増加したことがあげられる。

一方、前年度に、島根県庁をかたり架空の補助金の申請に誘導する事案など行政サービスに関する相談が多数（70件）見られたが、令和4年度は、減少（43件減）した。

2. 契約当事者年代別相談件数

- ・契約当事者の年代別相談件数は、70歳以上が最多で693件（前年度659件、対前年度比5.2%増）であった。次いで、60歳代の497件（同469件、6.0%増）、50歳代390件（同371件、5.1%増）、40歳代332件（同337件、1.5%減）となった。
- ・60歳以上の契約者に関する相談件数の割合は39.2%であり、令和3年度38.2%、令和2年度36.2%、令和元年度35.0%と徐々に高まる傾向を見せている。
- ・未成年者（18歳未満）の契約にかかる相談件数は31件（前年度38件）、成年年齢引き下げにより新たに成人となった18歳、19歳では28件（同27件）と、20歳未満の区分では、前年度と比べ9.2%減少した。

3. 苦情相談の内容

- ・商品・役務別では、「商品一般」が363件で最多であり、不審なメールや宅配業者をかたるSMS、身に覚えのない請求に関する相談が多かった。
- ・「化粧品」や「健康食品」の定期購入に関わる相談は大きく増加している。その多くは、インターネット通販であり、1回のお試しと思って頼んだら定期購入であったため、解約したいというもの。
- ・インターネットを使用した契約トラブルが多く、中でも副業サイト、占いサイト、求人サイトの利用に関連した相談が多くなっている。
- ・電気料金の値上げに関する相談や、クレジットカード会社から身に覚えのない請求を受けたという相談が増えている。
- ・アダルトサイト閲覧中に高額請求を受けたという相談も依然として多い。

4. 年代別の苦情相談の特徴

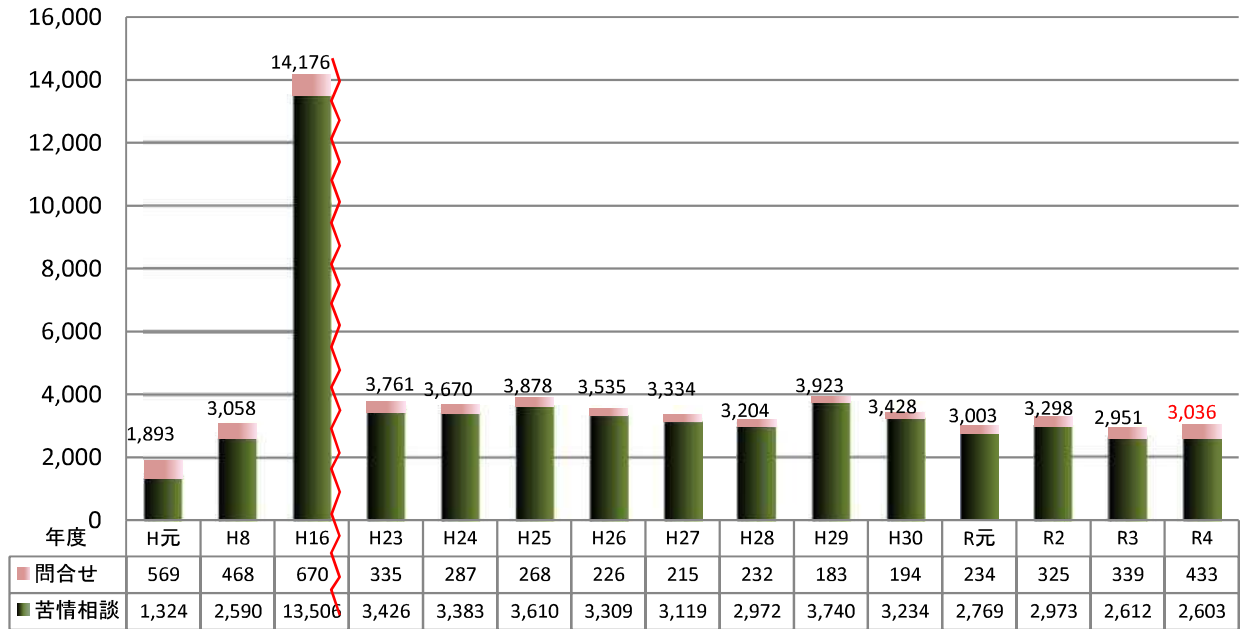
- ・ 苦情相談の多い商品・役務を年代別にみると、全年代を通じ、不審なメールやSMSを受信した、身に覚えのない請求を受けたなど「商品一般」に関する相談が上位。
- ・ 未成年者（18歳未満）ではインターネットゲームの課金による相談が最も多い。
- ・ 20歳代になると、副業や、賃貸アパート、出会い系サイト・アプリに関する相談が上位。
- ・ 30歳代以上では健康食品、加えて40歳代以上になると化粧品に関する相談件数が上位。
- ・ 60歳代、70歳代以上では在宅の時間が多いこと等により「電気」や「修理サービス」の相談が他の年代に比べて多くなっている。

令和4年度消費生活相談の状況

島根県消費者センター

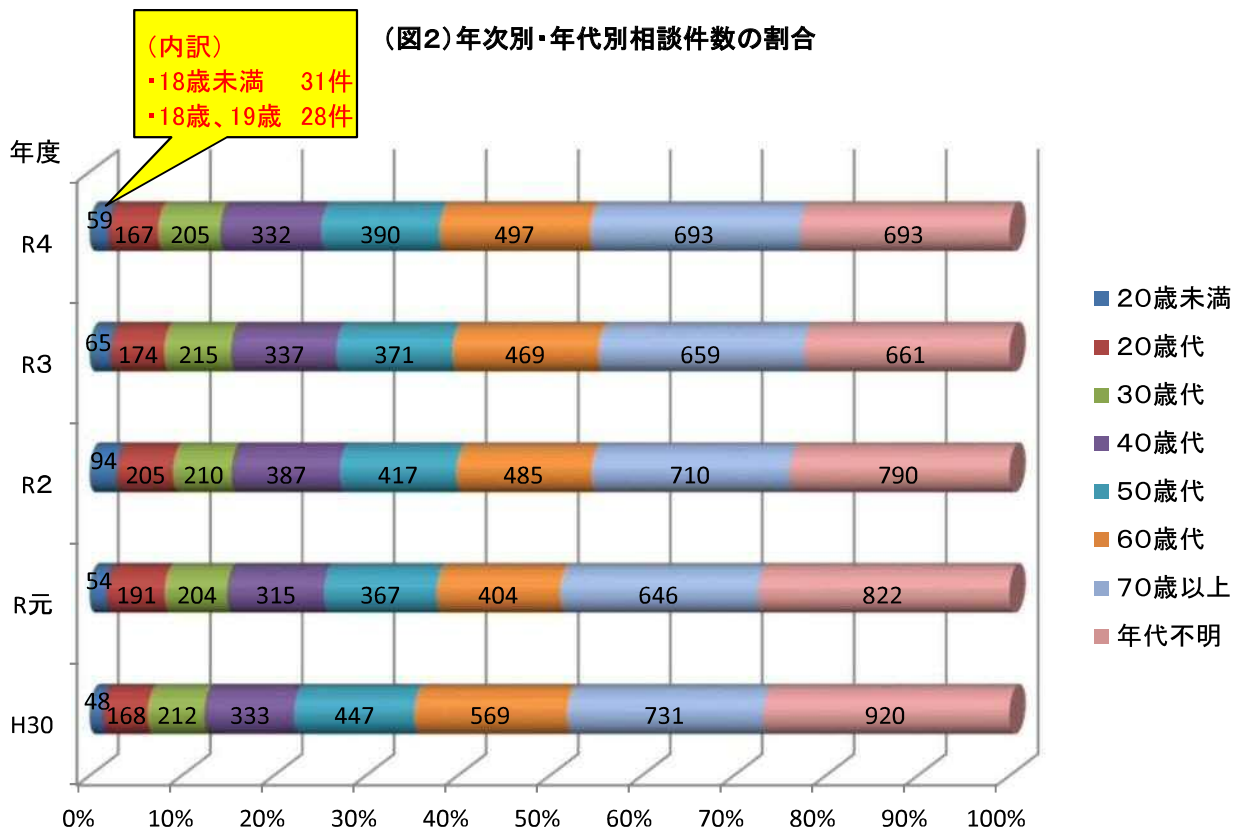
1 相談件数の推移

(図1)消費生活相談年次件数

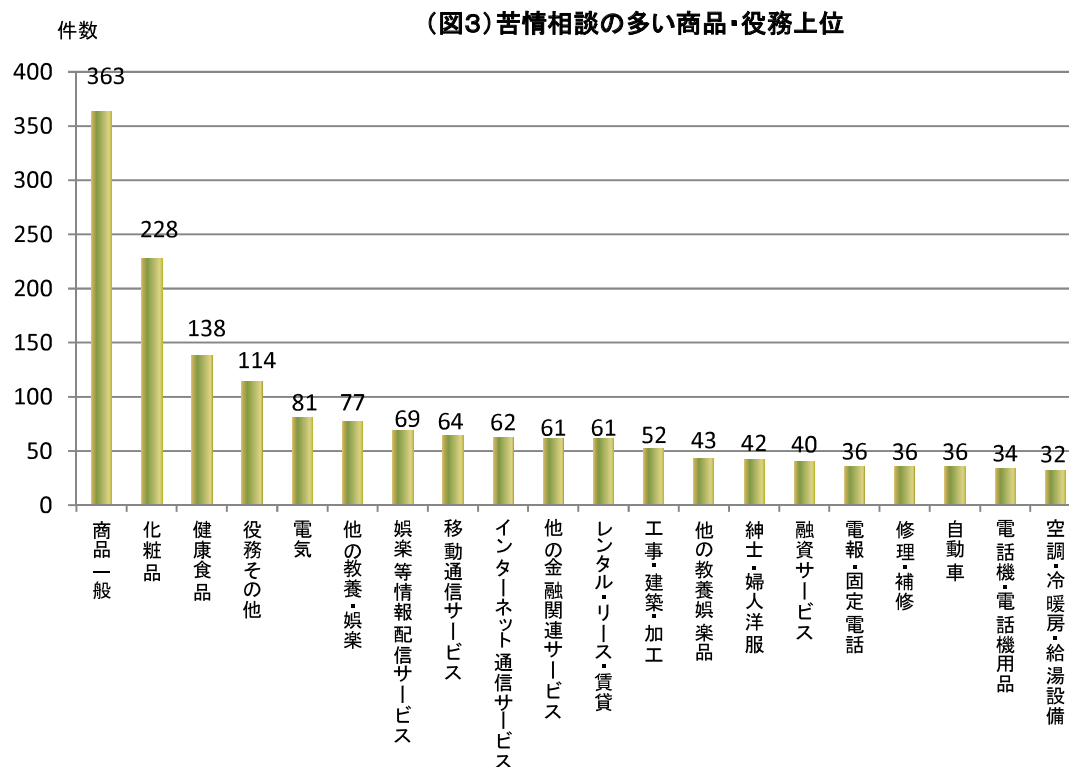


2 契約当事者年代別相談件数

(図2)年次別・年代別相談件数の割合



3 苦情相談の内容



苦情相談の多かった内容

(件)

順位	商品・役務	R4年度	R3年度	R3年度 順位	主 な 内 容
1	商品一般	363	362	1	不審なメールや宅配業者をかたるSMSがあった、身に覚えのない請求を受けた等
2	化粧品	228	131	3	通信販売でお試しのつもりで注文した化粧品が定期購入になっており、解約できない等
3	健康食品	138	104	4	通信販売で定期購入した商品を、解約したにもかかわらず次の商品が届いた等
4	役務その他	114	139	2	無料だと思って利用した占いサイトから請求を受けた、求人サイトから高額請求を受けた等
5	電気	81	59	10	電力会社の変更に関するトラブル、電気料金が高騰した理由を知りたい等
6	他の教養・娯楽	77	92	5	交際を目的として情報を閲覧し、やり取りができるサービス、出会い系サイト、マッチングアプリ等
7	娯楽等情報配信サービス	69	59	9	サイト閲覧中に急に会員登録され、高額請求を受けた等
8	移動通信サービス	64	77	6	携帯電話や、モバイルWi-Fiを契約したが解約したい等
9	インターネット通信サービス	62	68	8	光回線の契約をしたが、解約したいが電話が繋がらない、解約金を請求された等
10	他の金融関連サービス	61	43	17	クレジットカード会社から身に覚えの無い請求があった、カードを解約する方法がわからない等

4 年代別の苦情相談内容

(件)

未成年者		
1	インターネットゲーム	14
2	他の健康食品	3
2	脱毛剤	3
3	商品一般	2
3	電子ゲーム機器・ソフト	2

(件)

18歳・19歳		
1	商品一般	8
2	テレビ放映サービス	2
2	アダルト情報	2
2	出会い系サイト・アプリ	2

(件)

40歳代		
1	商品一般	38
2	他の健康食品	15
3	フリーローン・サラ金	8
3	アダルト情報	8
4	金融関連サービスその他	7
4	携帯電話サービス	7
5	紳士・婦人洋服	5
5	化粧品	5
5	複合サービス会員	5
6	電気	4
6	シャンプー	4
6	腕時計	4
6	賃貸アパート	4
6	光ファイバー	4
6	出会い系サイト・アプリ	4
6	役務その他サービス	4

(件)

20歳代		
1	商品一般	12
2	他の内職・副業	8
3	金融関連サービスその他	7
4	賃貸アパート	6
4	出会い系サイト・アプリ	6
5	フリーローン・サラ金	5
6	書籍	4
6	アダルト情報	4
6	他の娯楽等情報配信サービス	4
6	役務その他サービス	4

(件)

50歳代		
1	商品一般	46
2	他の健康食品	14
3	乳液	12
4	化粧品	9
5	シャンプー	8
5	アダルト情報	8
6	化粧クリーム	7
7	電子タバコ	6
7	金融関連サービスその他	6
7	教養・娯楽サービスその他	6
7	役務その他サービス	6
7	他の内職・副業	6
8	電気	5
8	パック	5
8	ファウンデーション	5
8	修理サービス	5
8	フリーローン・サラ金	5
8	携帯電話サービス	5

(件)

30歳代		
1	商品一般	31
2	他の健康食品	7
3	新築工事	5
3	他の内職・副業	5
4	運動靴	4
4	賃貸アパート	4
4	他の娯楽等情報配信サービス	4
5	電気	3
5	他の玩具・遊具	3
5	借家	3
5	フリーローン・サラ金	3
5	スポーツ・健康教室	3
5	出会い系サイト・アプリ	3
5	脱毛エステ	3
5	祈とうサービス	3

(件)

60歳代		
1	商品一般	73
2	他の健康食品	19
3	電気	14
4	乳液	12
5	携帯電話サービス	11
6	役務その他サービス	10
7	化粧品	9
8	修理サービス	8
9	アダルト情報	7
9	他の行政サービス	7
9	相談その他	7
10	化粧クリーム	6
10	ファウンデーション	6
10	シャンプー	6
10	インターネット接続回線	6

(件)

70歳以上		
1	商品一般	86
2	他の健康食品	36
2	電気	36
3	固定電話サービス	14
4	魚介類	12
5	金融関連サービスその他	11
5	携帯電話サービス	11
6	乳液	10
6	修理サービス	10
7	化粧品	9
8	健康食品	8
8	役務その他サービス	8